

平成29年度
珠算検定試験受験要項

主催：日本商工会議所・加古川商工会議所 後援：文部科学省

1. 日 程

回数	試験日	申込受付期間 (土・日・祝日は除く)	合格発表日	合格証書 交付開始日
第210回	平成29年 6月25日(日)	5/15(月) ～5/19(金)	6/30(金)	7/18(火)
第211回	平成29年 10月22日(日)	9/11(月) ～9/15(金)	10/27(金)	11/20(月)
第212回	平成30年 2月11日(日)	1/5(金) ～1/11(木)	2/16(金)	3/12(月)

2. 試験時間 [1・2級] 9時～ [3級] 10時30分～

3. 試験会場 加古川商工会議所

4. 受験料(税込) [1級] 2,300円 [2級] 1,700円 [3級] 1,500円

5. 受験申込み手続き

- (1) 所定の受験申込書に記入のうえ、受験料を添えて加古川商工会議所（または加古川商工会議所西支所）へ提出し、受験票を受け取ってください。
※西支所での受付は月・水・金曜日の9時30分～16時30分です。
- (2) 郵送による申し込みは受付できません。
- (3) 受付後の受験者の変更などは一切認めません。
- (4) 受験料は、試験中止の場合のほかは返却いたしません。
- (5) 申込書への記入は、原則として受験者本人の自筆とします。
- (6) 試験当日に写真カード・写真付身分証明証を必ず持参してください。

6. 合格基準

みとり算、かけ算、わり算各100点満点、合計300点満点中240点以上

7. 合格発表

加古川商工会議所本所掲示板および西支所掲示板、加古川商工会議所ホームページ

(<http://www.kakogawa-cci.or.jp>) において合格者の番号を発表します。

※電話による合否・成績の問い合わせにはお答えできません。

※答案・解答はいかなることがあっても、返却・公表いたしません。

8. 合格証書交付

受験票と引き換えに交付いたします。

※保存期間は、試験日から1年間（試験日を1日目とします）です。保存期間を経過した場合は、合格証明書の発行（有料）に代えさせていただきます。

合格された方は、お早めにお受け取りください。

裏面に「受験者への注意事項」が書いてあります。

9. 注意事項

- (1) 受験時間を間違えないように注意してください。時間に遅れると受験できません。
- (2) 受験者は試験開始時刻までに入場し、指定された席につくこと。
- (3) 受験する時に持参するもの………受験票・筆記用具・そろばん・写真付身分証明書
(運転免許証・パスポート・住民基本台帳カード・社員証・学生証・マイナンバーカード
写真カードなど)
- (4) 試験場では全て試験委員の指示に従うこと。指示に従わない者は、退場させることがあります。また、不正行為を行った者は受験を取り消します。
- (5) 答案記入の注意
 - ① 答は、定められた欄の中に、はっきりと書くこと。
 - ② 答の1の位又は円の位以上には、3位ごとにコンマ「,」を付けること。
 - ③ 無名数の答は、次の例のように書くこと。
(例) 0.25 1,427.39 2,905,406
 - ④ 端数処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。
(例) 小数第3位未満の端数を四捨五入したとき。

<u>そろばん面</u>	答
0.4595 ……0.460	0.46
5.2004 ……5.200	5.2 (5.20 とは書かないこと。)
 - ⑤ 端数処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。

<u>そろばん面</u>	
0.45 ……0.45	.45 (0.450 又は.450 とは書かないこと。)
5.2 ……5.2	(5.20 又は5.200 とは書かないこと。)
 - ⑥ 名数の答は、次の例のように書くこと。
(例) ¥9,528 ¥9,528. ¥9,528- 9,528
(¥9,528.0 ¥9,528¥ ¥9,528円 9,528¥のような書き方はしないこと。)
〔注〕 答の頭には、円の記号(¥)を付けるのが原則であるが、付けなくてもよい。
 - ⑦ 答を縦に書いたり、二段に書いたりしないこと。
 - ⑧ 答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。
 - ⑨ 答を書き直す場合は、定められた欄の中に書けないときには、欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○又は()で囲むか、その欄又はその問題と矢印で結んで書くようにすること。
 - ⑩ 答を二つ以上書いたり、同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。
 - ⑪ コンマや小数点は、数字の間に書き、数字に触れたり、数字に重ならないようにすること。
- (6) その他の注意
 - ① 計算開始の合図があるまでは、文鎮・下敷きなどを用いて計算の準備をしないこと。
 - ② 計算開始の合図があるまでは、問題用紙を開かないこと。
 - ③ アラーム時計を使用するときは、音を出さないようにすること。
 - ④ 受験票を紛失したり、忘れていたりした場合は、試験当日、試験開始前に再交付を受けて受験すること。
 - ⑤ 携帯電話の電源は完全に切れるようにしておくこと。
※キッズ携帯のような電源を容易に切れない携帯電話をお持ちの場合は、試験終了時まで本部にてお預かり致します。